

# 実現したいことに必要な環境や資金について考えよう

記入日

年

月

日

どんなことがしたい？

そのために必要なものは？

いくら必要？

資金調達の方法は？

必要な環境

必要な道具

その他、習得すべきスキルや仲間など

## 1. 今日の日付を書きましょう

自分の理想のイメージや価値観は状況や環境によって変化します。  
まずは「今の自分」を記録する気持ちで気楽に取り組んでみてください。

## 2. 卒業後に実現したいことを1つ書き出そう

「親孝行がしたい」「演奏家になりたい」「子供が産みたい」「猫が飼いたい」などでもいいですし、ソロコンサートや個展など具体的に実現したい計画がある人はそれを書いてもいいです。  
パッと頭に思いつく「卒業後に実現したい・優先したい事柄」を書き出してみましょう。

## 3. 実現したいことに必要な「環境」「道具」「スキル」などを書き出そう

例えば、演奏家になりたい場合、「防音の部屋」や「楽器」「ドレス」……など  
作曲家になりたい場合は「スタジオ」「パソコン環境」「ソフト・アプリ」……など  
映画監督になりたい場合は「カメラやマイク、三脚」などでしょうか。  
思いつくだけ沢山書き出しましょう。  
また、生活に必要な住居や仕事仲間、習得すべきスキルについても書き出しましょう。

## 4. 3で書き出したものを用意するために必要な金額を書き出そう

プロジェクトやプログラムを想定した人はそれに必要な金額を出し、それを実現するのにかかる時間を計算しましょう。

次に1年間で必要な金額を計算し、最後に毎月いくら必要なのかを計算してみましょう。

## 5. その資金をどのように準備するか考えてみましょう。

実現したいビジョンによって、生活費とプロジェクト費を分けて考えてもいいですし、合わせて考えてもいいです。

給料から貯金を貯めるのか？助成金を集めるのか？ローンを組むのか？  
参加費収入で集めるといくらのチケットを何枚売らなければいけないのか？  
就職して給与を得ることを考える場合は手取り収入がいくら必要になるのか？  
などを具体的に計算して気づきを得ましょう。

※手取り収入＝給与支給額から税金(所得税、住民税)と社会保険料(会社員の場合は雇用保険、健康保険、厚生年金保険などの保険料)が差し引かれた後の金額

上記でわからないことがあった場合に、その事柄についてリサーチする能力もとても重要なスキルです。  
社会人になったら「どの情報をあてに判断するか」「誰に相談すべきか」を的確に判断できないと必要な情報を得ることができなくなり、したいことの実現可能性が低くなってしまいます。

少し先の未来を見据え、自分に必要なことはなにかを考える週間を身につけることはとても大切です。  
リサーチしたり相談したりしながら少しでもしたいことを実現する技術を磨きましょう。